

部活動地域移行について

部活動の地域移行は、中学校の教育の一つとして行われてきたスポーツ・文化活動について、地域でスポーツ・文化活動に親しめる環境を整備し、地域の活動として地域人材（学校の先生を含む）等が担うことです。少子化の進行等により、これまでと同様の部活動（学校教育の中で教師が指導を担う等）の維持・継続が難しくなっていることから、国や岡山県教育委員会が推進しています。

○学校部活動と地域クラブ活動の比較

今後、段階的に学校部活動から地域クラブ活動へ移行するにあたり、その比較を次の表に示します。

	学校部活動	地域クラブ活動
位置付け	学校教育の一環	社会体育、文化活動の一環
活動種目	学校が設置	当面は、現在学校に設置されている部を基本とする。（ニーズにより、新たな部の設置も検討）
活動場所	各中学校、市のスポーツ・文化施設	各中学校、市のスポーツ・文化施設
参加資格	所属校生徒のみ	所属校生徒を基本とするが、種目によっては、複数校の生徒が参加
指導者	所属校教員、部活動指導員	地域の指導者、希望する教員
経費	公費、または一部（大会参加費、交通費等）保護者負担	検討中
活動日数・時間	週4～5日 平日2時間程度、休日3時間程度の活動	現在の学校部活動の活動日数・時間に準じて実施

